



セカンドブックプレゼント本リスト

No	作品名	著者	出版社
1	版画のはらうた	詩 くだうなおこ 画 ほてはまたかし	童話屋
	光あつめをする“すみれほのか”さん。とぶけっしんの“かぶとてつお”くん。のはらみんなの音が響く、手もとにおきたい楽しい詩画集。		
2	たんぽぽ	平山和子 ぶん・え 北村四郎 監修	福音館書店
	春の身近な植物たんぽぽ。よく見ると、花びらは何枚？迫力の根っこは実物大！長年の観察と写生が、驚きの仕組みを教えてくれる。		
3	しずくのぼうけん	マリア・テルリコフスカ さく ポフダン・ブテンコ え うちだりさこ やく	福音館書店
	水のしずくが旅に出た。蒸気になったり雨になったり、小川に落ちて流されて…。物語と科学のふしぎがとけ合った傑作。		
4	みどりいろのたね	たかどの ほうこ 作 太田大八 絵	福音館書店
	まあちゃんたちのクラスでは、畑に種をまくことに。ところが、まあちゃんはみどり色のあめ玉をうめてしまったので、土の中では、さあ大変！		
5	100まんびきのねこ	ワング・ガグ 文・絵 いいももこ 訳	福音館書店
	ねこを一匹欲しいおじいさん。100万匹のねこがいる丘をみつけて、一匹のふわふわねこを連れて帰ろうとしたのだが…。読み継がれてきた絵本の古典。		
6	もりのなか	マリー・ホール・エッツ 文・絵 まさきりこ 訳	福音館書店
	紙の帽子と新しいラッパ。でかけた森で、動物たちといっしょに楽しいラッパ行進。黒コンテの絵も森の散歩にぴったり。		
7	かもさんおとおり	ロバート・マックロスキー 文・絵 わたなべしげお 訳	福音館書店
	かもの一家が川から町の公園へ。8羽の子がもの引越し大行進。お巡りさんも出て“かもさんおとおり！”優しさあふれる絵本。		
8	ラチとらいおん	マレーク・ベロニカ ぶん・え とくながやすもと やく	福音館書店
	世界で一番弱虫の男の子ラチ。赤いらいおんに助けられ、ラチは…強くなれたかな。黄・緑・オレンジの三色の絵もすてきな絵本。		
9	ちいさいおうち	ばーじにあ・リー・ばーとん ぶんとえ いしいももこ やく	岩波書店
	ちいさいおうちは田舎の暮らしがお気に入り。いつしか田舎もにぎやかに…。ビルに囲まれたおうちが何が大切かを語っているよう。		
10	ひとまねこざるときいろいぼうし	H.A.レイ 文・絵 光吉夏弥 訳	岩波書店
	知りたがりやのこざるとのジョージ。黄色い帽子のおじさんと出会い、次々と騒ぎを起こす。はらはらドキドキの楽しい絵本。		
11	チムとゆうかんなせんちょうさん	エドワード アーディゾーニ さく せたていじ やく	福音館書店
	船乗りにあこがれるチムの乗った船が難破。船長の「いさましくしろよ。なくんじゃない…」の聲が、ほんものの勇気をくれる。		
12	くんちゃんのはじめてのがっこう	作/ドロシー・マリノ 訳/間崎ルリ子	ペンギン社
	今日から一年生！はりきって学校に来たのに不安がいっぱい。くんちゃんは学校が好きになれるかな。しぐさも優しく描かれている。		

13	あおい目のこねこ	著者 エゴン・マチーセン 訳者 瀬田貞二	福音館書店
	あおい目のこねこが、ねずみの国を見つけに出かける。誰に会っても何を言われても、めげずに元気に進むこねこの姿に勇気が湧く。		
14	ふたりはともだち	作 アーノルド・ローベル 訳 三木 卓	文化出版局
	がまくんとかえるくんのほのぼのとしたお話が5話入っている。友だちっていいなあ…と素直に感じられ心が温まる。		
15	番ねずみのヤカちゃん	作者 リチャード ウィルバー 訳者 松岡 享子 画家 大社 玲子	福音館書店
	いつも大声のやかましやのこねずみヤカちゃん。ある日、その声で大手がら…。大笑いし、そして、心がほのぼのと温まるお話。		
16	おおかみと七ひきのこやぎ	フェリクス・ホフマン 絵 せたていじ 訳	福音館書店
	こやぎを守るおかあさんやぎの愛情と知恵。物語を細かく豊かに語る絵とグリム童話の原型に忠実な再話のみごとな昔話絵本の傑作。		
17	パンのかけらとちいさなあくま	内田 莉莎子 再話 堀内 誠一 画	福音館書店
	貧乏なきこりのパンのかけらをぬすんだ小さなあくま。おわびに沼地を麦畑に…。悪い地主もやっつけるリトアニアの民話。		
18	王さまと九人のきょうだい	君島 久子 訳 赤羽 末吉 絵	岩波書店
	顔も体つきもそっくりな九人の兄弟。悪い王さまのたくらみを、九人の不思議な力で打ち破る。何度読んでも楽しい痛快な中国民話。		
19	11ぴきのねこ	著者 馬場 のぼる	こぐま社
	いつもおなかをすかせている11ぴきのねこ。大格闘の末、怪魚を捕まえ…。心のうらおもてを、ゆかいな絵や会話で描くおなじみの絵本。		
20	せんたくかあちゃん	さとう わきこ 作・絵	福音館書店
	猫も犬も下駄まで洗ってしまうせんたく大好きかあちゃん。とうとう落ちてきたかみなりまで…。底抜けの明るさと元気がもらえる。		
21	おおきなきがほしい	文/佐藤 さとる 絵/村上 勉	偕成社
	かおるの考えた素敵な木にはりすや小鳥が集い、ホットケーキを焼く部屋もある。ページをめくるたびに絵がなくなり、夢も広がる。		
22	びゅんびゅんごまがまわったら	作 宮川ひろ 絵 林明子	童心社
	遊び場を取り戻そうと校長先生のびゅんびゅんごまに挑戦する子どもたち。先生との交流や自然遊びのすばらしさがつまった一冊。		
23	はじめてのキャンプ	著者 林 明子	福音館書店
	大きな子に混じってはじめてキャンプに出かけたなほちゃん。テントで過ごした一夜の体験。なほちゃんのしぐさや表情が愉快。		
24	くまの子ウーフ	作家 神沢 利子 画家 井上 洋介	ポプラ社
	考えることが大好きなくまの子ウーフ。ウーフが発見した疑問と答えをおうちの人のといっしょに読み味わいたい。一話ずつ楽しんで。		
25	新装版 車のいろは空のいろ 白いぼうし	作 あまん きみこ 絵 黒井健	ポプラ社
	空色のタクシーの運転手松井さん。ほのぼのとした客とのふれあいが不思議なファンタジーの世界を創り出す。読み聞かせてほしい本。		
	ももたろう	松居直 文 赤羽末吉 画	福音館書店

26	元気で勇気のある「ももたろう」。簡潔なリズムのある文章と動きのある絵で語られている。誰もが知っている日本の昔話。		
27	かさじぞう	瀬田貞二 再話 赤羽末吉 画	福音館書店
	雪の大みそか。お地蔵さんにかさをかぶせてやったおじいさん。元旦の朝、かけ声がして…。素朴な語りと温かな墨絵が心を和ませる。		
28	だいくとおにろく	松居直 再話 赤羽末吉 画	福音館書店
	流れのはやい川の橋かけをたのまれた大工に、目玉と引き換えに橋かけを約束するおにろく。大工の目玉は…。声を出して読みたい絵本。		
29	かちかちやま	おざわとしお 再話 赤羽末吉 画	福音館書店
	「かちかちいうのはなんのおと」うさぎの知恵がたぬきを…。確かな再話と動きのある絵がすばらしい。大人といっしょに読みたい。		
30	きつねにようぼう	長谷川摂子 再話 片山健 絵	福音館書店
	貧しい男のかかになった愛しげな女。ツバキの美しさにみほれ思わずきつねの正体が……。人間界を越えた親子の情愛が胸をうつ。		